

計 算 書 類

第 3 4 期

自 平成 2 9 年 4 月 1 日
至 平成 3 0 年 3 月 3 1 日

貸 借 対 照 表

損 益 計 算 書

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

個 別 注 記 表

株式会社アイ・キャン

貸 借 対 照 表

平成30年3月31日現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	450,473	I 流動負債	357,142
1. 現金及び預金	79,827	1. 未払金	230,416
2. 売掛金	32,889	2. 未払配当金	656
3. 未成工事支出金	23,774	3. 未払費用	14,093
4. 貯蔵品	127,081	4. 未払法人税等	59,034
5. 前払費用	4,606	5. 前受金	41,038
6. 未収入金	163,345	6. 預り金	2,888
7. 仮払金	17,435	7. 仮受金	400
8. 繰延税金資産	4,724	8. 賞与引当金	8,613
9. その他の流動資産	209		
10. 貸倒引当金	△ 3,421		
II 固定資産	1,127,561		
(1) 有形固定資産	1,097,777	II 固定負債	54,529
1. インターネット設備	70,047	1. 退職給付引当金	24,671
2. 空中線設備	658	2. 役員退職慰労引当金	29,858
3. ヘッドエンド設備	67,839		
4. 自主放送設備	31,949		
5. 幹線設備	580,850		
6. 建 物	234,068		
7. 構築物	3,379		
8. 車両運搬具	5,755		
9. 什器備品	8,408		
10. 土 地	94,819		
(2) 無形固定資産	14,786		
1. 電話加入権	915		
2. ソフトウェア	13,870		
(3) 投資その他の資産	14,997		
1. 出資金	250		
2. 長期前払費用	13,361		
3. その他資産	1,386		
		負債合計	411,671
		純資産の部	
		科 目	金 額
		株主資本	1,166,362
		資本金	800,000
		利益剰余金	366,362
		利益準備金	9,000
		その他利益剰余金	357,362
		繰越利益剰余金	357,362
		純資産合計	1,166,362
資産合計	1,578,034	負債及び純資産合計	1,578,034

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

自平成29年 4月 1日
至平成30年 3月31日

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 売上高		
1. 有線テレビジョン放送事業売上高	584,906	
2. 電気通信事業売上高	495,823	
3. 建設業売上高	222,498	1,303,228
II 売上原価		
1. 有線テレビジョン事業費	408,555	
2. 電気通信事業費	274,287	
3. 建設業事業費	167,412	850,255
売上総利益		452,972
III 販売費及び一般管理費		259,029
営業利益		193,942
IV 営業外収益		
1. 受取利息	54	
2. 受取手数料	1,465	
3. 雑収入	30,717	32,237
V 営業外損失		
1. 支払利息	20	20
経常利益		226,160
VI 特別利益		
1. 固定資産売却益	50	50
VII 特別損失		
1. 役員退職慰労引当金繰入	2,200	
2. 固定資産売却損	1,775	3,975
税引前当期純利益		222,236
法人税、住民税及び事業税		67,841
法人税等調整額		409
当期純利益		153,984

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

自平成29年4月 1日
至平成30年3月31日

(単位：千円)

	株 主 資 本					純資産合計
	資本金	利益剰余金			株主資本合計	
		利益準備金	その他利益剰余金	利益 剰余金 合計		
			繰越利益 剰余金			
当期首残高	800, 000	7, 000	221, 377	228, 377	1, 028, 377	1, 028, 377
当期変動額						
利益剰余金の配当		2, 000	△ 18, 000	△ 16, 000	△ 16, 000	△ 16, 000
当期純損益			153, 984	153, 984	153, 984	153, 984
当事業年度中の変動額合計	0	2, 000	135, 984	137, 984	137, 984	137, 984
当事業年度末残高	800, 000	9, 000	357, 362	366, 362	1, 166, 362	1, 166, 362

(注) 記載金額は千円未満で切捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品・・・先入先出法に基づく原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

未成工事支出金・・・個別法による原価法によっております。

(2) 固定資産の減価償却方法

①有形固定資産・・・建物（建物附属設備は除く）は、定額法（但し、平成19年3月31日以前取得のものは旧定額法）によっております。

建物附属設備、構築物は定額法（但し、平成28年3月31日以前取得のものは、定率法）によっております。

上記以外の有形固定資産は定率法（但し、平成19年3月31日以前取得のものは旧定率法）によっております。

②無形固定資産・・・定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金・・・債権の貸倒による損失に備えるため一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収不能見込額を計上しております。

②賞与引当金・・・従業員の賞与の支給に備えるため支給見込額を計上しております。

③退職給付引当金・・・従業員の退職金の支給に備えるため、自己都合退職による期末要支給額から期末日現在の共済制度よりの給付見込額を差し引いた金額を計上しております。

④役員退職慰労引当金・・・役員の退職慰労金の支給に備える為、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(4) リース取引の会計基準

所有権移転外ファイナンスリース取引については、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号）を適用しております。当該会計基準の重要性の判断基準を適用し、賃貸借処理に準じた方法によっております。

(5) 消費税等の会計処理方法

消費税および地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

- (1) 有形固定資産の減価償却累計額は、3,092,439千円であります。
- (2) 担保に供している資産は、ありません。

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式に関する事項

株式の種類	前期末株式数	当期末株式数	摘要
普通株式	16,000株	16,000株	

(2) 当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

平成29年6月23日開催の第33回定時株主総会決議による配当に関する事項

配当金の総額	16,000千円
1株当たりの配当金額	1,000円00銭
基準日	平成29年3月31日
効力発生日	平成29年6月23日

(3) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となる事項

平成30年6月27日開催予定の第34回定時株主総会決議による配当に関する事項

配当金の総額	16,000千円
1株当たりの配当金額	1,000円00銭
基準日	平成30年3月31日
効力発生日	平成30年6月27日

4. リースにより使用する固定資産に関する注記

貸借対照表に計上した固定資産のほか、インターネット設備及び宅内設備についてリース契約により使用しております。

5. 関連当事者との取引に関する注記

属性	会社等の名称	議決権等の被所有割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
その他の関係会社	(株)カシハラ・コーポレーション	被所有割合44.3%		御庄事務所賃貸借	550千円	前払費用	50千円
その他の関係会社の子会社	(株)エスケイエージェンシー	—	工事発注先	防災ｼｵ工事	4,571千円	未払金	17千円
その他の関係会社の子会社	(株)エスケイエージェンシー	—	管理依頼先	御庄事務所保守管理	1,296千円	未払金	200千円

(注) 取引金額には消費税等を含めておりません。

6. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、銀行等金融機関を利用した借入金により資金を調達しております。

売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規定に沿ってリスク低減を図っております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

(千円)

	貸借対照表計上	時 価	差 額
(1) 現金及び預金	79,827	79,827	—
(2) 売掛金	32,889	32,889	—
(3) 未収入金	163,345	163,345	—
(4) 出資金	250	250	—
(5) 未払金	(230,416)	(230,416)	—

(注1) 負債計上されているものについては、() で示しております。

(注2) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

(1) 現金及び預金、(2) 売掛金 (3) 未収入金

これらは短期間で決済される為、時価が帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4) 出資金

少額なため、帳簿価額によっております。

(5) 未払金

これらは短期間で決済される為、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

7. 税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の主な原因別の内訳

繰延税金資産の発生は、賞与引当金、減価償却超過額の否認等であります。

なお、評価性引当額は、16,604千円であります。

8. 1株当たり情報に関する注記

1株当たりの純資産額・・・72,897円65銭

1株当たりの当期純利益・・・9,624円04銭であります。